

企業誘致について(回答:4月14日時点)

(2025年4月受付)

伊勢市は周辺の自治体と比べて企業や工場数が少なく人口の割に税収が少ないのではないのでしょうか。
税収が少ないと市民への還元もやりにくくなり住みにくいまちになってしまいます。
市としてどのような企業誘致をしてるのでしょうか。
取り組みを教えてください。

回答

税収につきまして、市内に事務所や事業所などを有する法人等に課税される法人市民税(令和5年度)の収入は、伊勢市で10億8千万円、例えば、近隣の松阪市で10億6千万円となっています。
企業の誘致活動としましては、市内に工場等を新設、増設又は移設する企業への支援制度として、「用地取得奨励金」、「設備投資奨励金」、「雇用奨励金」の3種類の奨励金を用意し、企業訪問や三重県が主催する企業誘致イベント等にて、奨励金等の支援制度や伊勢市の操業環境のPRを行っています。
企業誘致と同様に市内企業の設備投資支援についても、定期的に市内企業を巡回し、ニーズを把握するとともに、設備投資に利用できる支援策の紹介などを行っています。
産業の振興、雇用の確保など、重要な取り組みであることから、引き続き、企業の誘致、市内企業の支援について、取り組んでまいります。

商工労政課(2025年4月回答(4月14日～4月18日))

カテゴリ	まちづくり・インフラ > まちづくり
担当部門	商工労政課
公開日	2025年05月01日
受付日	2025年04月09日
管理番号	P00002210

伊勢市20周年の旗(回答:4月14日時点)

(2025年4月受付)

伊勢市役所に行ったら市役所の敷地にファミリーマートの旗が多数あるかと思ったら伊勢市とファミリーマートがコラボしてる旗であった。
ファミリーマートと市がコラボするなんて画期的だと感じました。
少しでも税収を上げようとする努力がわかりました。

回答

市制20周年ののぼり旗デザインは、伊勢市の市章をイメージした緑と青を上下に配色し、中央は20周年記念ロゴが目立つよう白色にしています。ファミリーマートとコラボしているわけではございませんので、ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

企画調整課(2025年4月回答(4月14日～4月18日))

カテゴリ	その他 > その他
担当部門	企画調整課
公開日	2025年05月01日
受付日	2025年04月10日
管理番号	P00002214

「多様性と人権教育」について(課題と要望)(回答:4月16日時点)

(2025年4月受付)

●貴重なお時間をありがとうございます。

私たちの社会は個人の自由や多様性が尊重される社会です。ですが、次の3つの“共通の土台”は必要だと思います。

●まず、『1.ルールを守ること！』です。

当たり前ですが、規範意識は大切です。高校生にもなると校則を守らない生徒が増えてきますが、ルールは私たちの権利を守るために存在し、破れば誰かに“迷惑”をかけます。

近年ではブラック校則の見直しが進んでいます。納得いかないから守らないのではなく、「他者を納得させた上でルールを改める」のがあるべき姿です。

●次に、『2.他者を思いやること！』です。

自由とはいえ人に迷惑をかけてはいけませんが、「何に幸福を感じ、何に迷惑を感じるか」は人それぞれです。(幸福・迷惑の多様性)

“喫煙の自由”の行使者は、非喫煙者への配慮(受動喫煙防止など)が必要です。“おしゃれの自由”の行使者は、他者を不安・不快にさせない配慮(タトゥーお断りや染髪・ピアス禁止の校則は人権侵害か？など)を切望します。

このように「迷惑の基準が違う」から、思いやりが必要です。自由の行使者には、他者の権利・幸福を思いやる責任があると思います。

●そして、『3.自由に責任を持たせること！』です。

全体主義への反省から憲法は“個人主義”に立っています。しかし個人主義と利己主義は似ています。個人主義は「自由・権利・責任」のトリオがそろい、利己主義はこの中で“責任”が欠けています。

自由がない全体主義も、責任がない利己主義も、どちらも暮らしにくい社会です。「自由と責任のある個人主義」について皆さんで考えてほしい。自由・権利と責任は個人主義の両輪だと思います。

●自由や多様化が進むと良いかと問えば、必ずしも良いとは思わない。なぜなら、そこに利己主義が顔を出すからです。自由や多様性が「迷惑を考えない口実」になっていると疑っています。

個人主義社会では、判断基準が「みんな」から「自分」へ変わり、“迷惑”も自分基準で考えてしまう。学校・社会で《自由と責任のある個人主義》をじっくり話し合ってほしい。

回答

市内小中学校におきましては、「規則の尊重」「自由と責任」「親切、思いやり」といった道徳性を育む学習につままして、発達段階に応じ、取り組んでいるところでございます。また、人権教育につまましてもカリキュラムに基づき実施し、自他の人権を尊重する実践行動力の育成に取り組んでおります。今後も、いただきましたご意見・ご要望を参考にさせていただき、他者を思いやる心を育む教育活動に取り組んでまいりたいと思います。

学校教育課(2025年4月回答(4月14日～4月18日))

カテゴリ	その他 > その他
担当部門	学校教育課
公開日	2025年05月01日
受付日	2025年04月10日
管理番号	P00002213

トイレ(回答:4月16日時点)

(2025年4月受付)

2025(令7)3月13日(木)の事です、高齢者ゆえ小便が近くなり便所めぐりするように散歩しております。午後2:00度会橋東にある駐車場トイレに入ろうとしたら、下水道の接続替とかでトイレ入口にバリケードがしてある。

- 1、このトイレは伊勢市管理ですか。
- 2、トイレの使用禁止はつらいですよ、少しの間でもトイレに入れない状態はなんとかならないか仮設トイレへ誘導するべきと思います。

回答

- 1、回答:伊勢市管理です。
- 2、2025(令7)年3月13日から2025(令7)年3月14日の間は、公共下水道の接続工事により、当施設のトイレが使用禁止となってしまう、ご迷惑をおかけしました。今後は、事前に周知を行うなど、利用者への配慮に心がけてまいります。

維持課(2025年4月回答(4月14日~4月18日))

カテゴリ	その他 > その他
担当部門	維持課
公開日	2025年05月01日
受付日	2025年04月08日
管理番号	P00002209

やすらぎ公園墓所の市営化の理由について(回答:4月16日時点)

(2025年4月受付)

・市営墓地は、市の公共施設の計画の対象外だが、やすらぎ公園墓所の市営化については計画を所管する部署も含めて庁内で協議している。

・現在墓地不足は解消されているが、やすらぎ公園墓所の当初の設立経緯もあって市営化しようとしている。

ということは、2回の投稿を通してわかった。前回の質問1～6までは理解できた。質問7については言葉足らずのせいで思うような回答が返ってこなかった。

市の方針として矛盾していないのならば、市営化に意見はない。質問7についてももういいかと思っていたが、地元の墓地の運営についての投稿があり、気になったので確認したい。

やすらぎ公園墓所の市営化の理由として、当初の設立経緯と国の指針を挙げている一方で、地元の墓地の運営は断って地元で管理しろというのは、国の指針だけでは市営化する理由にならないということか？

また、元々質問7については、以下のようなことが聞きたかった。

墓地の経営主体は原則地方自治体という国の方針を挙げているが、寺の墓地や町内にある小さな墓地など、そうでないものの方が多いのではないか？

そういった墓地は、国の指針に基づいて市営化しないのか？指針に基づかない墓地が存在していても市営化する必要や義務はないのか？

回答

ご説明している国の指針については、新しく墓地の経営許可を与える場合の指針であり、法律や指針が施行される前から存在している寺院や自治会等が管理している墓地の経営主体を地方公共団体に変更しなければならないというものではありません。

環境課(2025年4月回答(4月14日～4月18日))

カテゴリ	その他 > その他
担当部門	環境課
公開日	2025年05月01日
受付日	2025年04月09日
管理番号	P00002211

観光客の安全確保について(回答:4月17日時点)

(2025年4月受付)

伊勢の河崎のだいどこ市に行った時によく伊勢河崎商人館に行きます。
建物が古く地震が起きた場合建物がすぐ崩れてきそうで本当に観光客の安全が確保できるかなと思ってしまいます。
過去のどのくらいの地震なら建物が崩れずに観光客の安全確保ができるのか知りたいです。
消防法で義務付けられている避難訓練や防火管理者の選定もしているのでしょうか。

回答

伊勢河崎商人館の建物群につきましては、明治から現代までの大地震(明治24年濃尾大地震・昭和19年東南海地震)による損傷はなく、平成14年には伊勢河崎商人館活用に係る修復工事を行っています。この修復工事では、屋根瓦の葺き替えによる軽量化や腐食部の修繕等の処置を施すことにより、耐震性能の改善を図るなど市の集客施設として活用していくことを前提に整備を行っています。
また、伊勢河崎商人館では防火管理者を配置しており、地震等の災害時に備えて危機管理体制を築くとともに、危機管理マニュアルを作成し、定期的に避難訓練を実施しています。今後も利用者の安全確保を第一とした管理・運営に取り組んで参りますので、安心してご利用くださいますようお願いいたします。

文化政策課(2025年4月回答(4月14日～4月18日))

カテゴリ	くらし・環境 > 防災
担当部門	文化政策課
公開日	2025年05月01日
受付日	2025年04月10日
管理番号	P00002212